

主の御名を賛美します。

『わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな。』

(詩篇 103:2)

今年の夏祭りは、雨の日が続き、気温も上がらず、天候のために祈られました。

1週間前の天気予報は、「8月24日(木)曇り/晴れ」でしたが、心の中で「油断大敵、祈らなければ」と気を引き締めました。

関西チームが到着した日(8/21)から日差しが戻り、神様は、かき氷を食べたくなる気温にしてくださいました。



そして、夏祭りの定番である焼きそばですが、今年は、仮設支援活動で教会に来られるようになった地元の方に「石巻焼きそば」を作ってもらい、大好評でした。主は、さらに、素晴らしい助けを送ってくださいました。



新松戸教会の淵野先生が、当日の朝に駆けつけてくださり、「落語」を演じてくださいました。次の日、家内が、回覧板を届けに行ったとき、夏祭りに来られたご近所さんが、「落語って、漫才より面白いね。初めて聞いたわ。」と言っていたそうです。

野瀬先生の司会で始まり、地元の方の飛入り参加あり、落語あり、当重菫姉の歌あり、浜岡先生のメッセージ、最後は、ビンゴ大会。とても楽しい夏祭りとなりました。

※来会者：83名・アンケートでイエス様を信じるに○をつけられた方：7名(感謝します)

### 祈りの家での喜び楽しみ

### 奈良福音自由教会 小林久実

関西地区協議会では、毎年夏に、「被災地支援ツアー」のメンバーを募り、復興支援の働きに協力して来ました。今年は8月21日(月)から24日(木)の夏祭りの日まで、全部で8名(藤井寺キリスト教会、洛西上里、高槻から各1名、近江から2名、奈良から3名)のメンバーが、車2台と飛行機とで石巻に集いました。そのうち、このツアーに初めて参加したのは4名と半数を占めました。

23日には川越教会から野瀬先生をはじめとする5人のメンバーが来られ、当日には新松戸教会の淵野先生、古川教会の門谷先生、仙台教会のメンバーも駆けつけてくださり、共に準備をしました。地域の方々は、夏祭りを心待ちにしてください、開始時間のずっと前から次々と教会に来られ、開始時には会堂を埋め尽くすほどになりました。野瀬先生の司会のもと、飛び入りの方の鼻笛、淵野師の福音落語、当重姉のすばらしい歌、そして浜岡師のショートメッセージと続き、その後は会食でした。中華料理店をされていて被災した女性の手による石巻焼きそばや、デザートのかき氷を、皆さんとても喜んで食べてくださいました。最後はビンゴ大会で大いに盛り上がりました。

ある参加者は、前月にご主人が亡くなったばかりとのことでしたが、「本当に楽しかった。来て良かった。」と言ってくださいました。また別の方は、私たちが奈良から来たということを知って、「震災当日はちょうど奈良に来ていて、命が守られた。」と教えてくださいました。

高橋先生ご夫妻が、地域の方々と良い関係を持っておられ、夏祭りの日もあちこちにお迎えに出かけておられました。先生方が地域に溶け込まれ、たくさんの方々とつながっておられることが、イエス様を伝えることの良い土台となっていることを覚えました。

津波で家を失った方々は、まず仮設住宅に移されましたが、そこはあくまで仮住まい。「狭い、結露する、壁が薄い、以前のつながりが切れてしまった」などいろいろな課題があったことも聞いていました。待ち望んだ復興住宅が建てられ、抽選で入居が始まると、交わりも再び切れてしまいます。復興住宅自体は、石巻のあちこちに建てられ始めています。その中の一つは8階建てほどで、外観は立派なマンションのようでしたが、空き家や一人暮らしの方も多いと聞きます。

「広いけれども寂しい。仮設の方が良かった。」という声もありました。ある町内の副会長さんは、「新しいコミュニティをどうやって作るかが課題です。そのために皆さんの協力が必要です。」と力強く言ってくださいました。

妻も私も東北出身です。土地購入が決まった後の帰省の時に、足を伸ばして、現地を見に来たこともありました。そこに教会が建てられ、多くの方が集められていますことを本当に感謝します。私たちは、どちらかと言えば静かな東北しか知りませんでした。しかし今回集まって来られた方々は、皆さん本当にお元気でした。「少しでも皆様の励ましになれば。」との思いで出かけたのですが、予想は良い意味で外れ、逆に私たちの方が力づけられて帰りました。

家族や家や仕事を失い、大きな悲しみと困難を経験した方々が、石巻福音自由教会という「祈りの家」に導かれ、神様を知り、神様のもとで喜び楽しむことができますよう、祈り続けます(イザヤ 56 : 3~8)。



《奉仕者》

関西チーム : 8名

関東チーム : 6名

仙台チーム : 6名

古川チーム : 1名

石巻 : 2名

合計 23名

## 石巻教会ボランティア

## 川越福音自由教会 田中拓実

僕は今回初めて石巻夏祭りボランティアに参加しました。そして、三日間の中で驚いたことがありました。

一つ目は、現地の海鮮丼屋さんの美味しさと、食べても食べても減らないほどのネタとご飯の量に驚かされ、現地の人はこんなに食べるのだと思いました。

二つ目は、教会に無信者の方が80人以上集まり、その方々が神様のお話を聞き、自然と祈りに心合わせる姿に驚かされ感動し、物資の復興だけでなく、被災された方の心の復興が大切だと思われ、その働きを石巻教会で牧会をされている高橋先生夫婦を通して用い、石巻の地に教会が着々と根付き、福音の土台が造られていっているのだと感じられました。

そして、様々な方との交わりや奉仕の中で、神さまの導きを強く肌で感じる事の出来た、感謝な3日間でした、お祈りありがとうございました。

## 夏祭り感想

## 川越福音自由教会 阿部徹

今回の夏祭りには83名が参加し大盛況であった。プログラムも漫談、落語、ミニコンサート、ビンゴゲーム等多彩であり、皆が楽しめる内容であった。聖書からのメッセージにも未信者の方が熱心に耳を傾けていた。「本当に楽しかった!!」と言ってニコニコしながら教会を後にするお年寄りの姿が印象的であった。

## 石巻福音自由教会夏祭り感想

## 川越福音自由教会 忍田結実子

私は今回初めて夏祭りに参加しました。予想していたよりも多くの方が来てくださったこと、その多くは普段教会に来ていない人だということにとっても驚きました。最後に全員で祈りの時をもった際、皆が手をあわせて同じ時を共有できたことが本当に嬉しかったです。





### 石巻宣教のはじまり (3)

高橋明美

私たちは神の協力者であり、あなたがたは神の畑、神の建物です。

(I コリント 3:9)

石巻福音自由教会は石巻の市街地の方が俗に言う「川向こう」の地、渡波（わたのは）地区にあります。女川寄りの海沿いの地域ですから津波被害も大きかった地域です。

震災前には、この渡波地区にはキリスト教会が全くありませんでした。しかし、震災後、世界中のキリスト教会の祈りと支援の手が差し伸べられ、現在 20 の教会ができ、福音を宣べ伝えています。そして、毎月 1 回石巻ミニストリーネットワークという集まりが持たれ、各教会の働きのために、魂のために祈りが積まれています。その要となっているのが石巻クリスチャンセンター（ICC）です。現在 ICC の建物建築も急ピッチで進められています。

多くの人々は、震災の前にはキリスト教会に行ったことも福音にふれたこともなかったと語っておられます。しかし、震災後の迅速かつ丁寧なキリスト教会緊急支援活動を通して、人々は教会の働きやクリスチャンを「キリストさん」と呼び、信頼を寄せてくださっています。

仮設には全国、いや世界中の教会からクリスチャンが足を運んでくださり、その背後では更にたくさんの祈りが積まれてきました。

ですから今、私達がお会いして、親しく言葉をかわす方々は震災後のどこかで、クリスチャンを通して神様の愛にふれ、祈られてきた方々なのです。

私たちの教会の礼拝に初めから集い、イエス様を信じられた方々も皆さんそうなのです。

その中のお一人 I 姉は前谷地の避難所炊き出しで K 師に出会いました。食欲もなく疲れ切った姉を案じ、祈り続けてくださり、初めてカレーを口にした時には手をたたいて大喜びし、神に感謝された K 師。そして渡波の仮設では沖縄からきてくださった Y 師との出会い。そのお交わりは今に至るまで電話や手紙で続いています。教会に来られた直接のきっかけは仮設に配布されたチラシですが、I 姉の背後にはクリスチャンの愛と祈りが多くあったことを強く思います。

また、仙台教会のメンバーが実家近くの小さな仮設に支援物資を届けた折に知り合った方が、教会のすぐ近くの復興住宅に入居され、今はコンサートに来てくださっています。

関東合同婦人会の被災地訪問ツアーがきっかけで、遠い地に住むクリスチャンとの交流を続けている方もおられます。様々な点と点がつながり、ジグソーパズルがはめ込まれていくように神様の御業が進んでいきます。

まさにクリスチャン総力戦、私たちは「神の協力者」なのだと思います。

今年の「夏まつり」には地元の方が 83 名来てくださったのですが、この方々も背後で祈り続けられている魂なのだと思います。

この地に建てられたそれぞれの教会が豊かに用いられていきますように、この地の人々がイエス様の救いに預かりますように、どうぞお祈り下さい。

### 《お茶っこ会》 お知らせ



お茶を楽しみながらお話をしませんか。  
軽い体操や歌で、心も体もほぐしましょう。  
短い聖書のお話もあります。

**\*どなたでもおいで下さい。**

○と き: **2017年 9月 6日(水)**

○じかん: **13時 30分~15時**

○ところ: **石巻福音自由教会**

いしのまきふくじんじゅうきょうかい  
**石巻福音自由教会**  
〒986-2111 石巻市三和町 6-3  
TEL 0225-25-1705  
牧師 高橋勝義 顧問牧師 栗原延元



4月から「お茶っこ会」を始めました。

果たして来てくださるのだろうかと不安でしたが、神様はいつも 7~8 名の方を送ってくださいます。

「8月はお休みです」と、お伝えしましたが 7/13 の KAS サマーチャペルコンサート終了後、玄関でお茶っこ会に来られている方から「8月もお茶っこあるよね」と言われたのに驚かされました。本当に楽しみにしておられることが分かりました。

休み明け、心配と不安を抱きつつ、「お茶っこ会」の日を迎えました。私の信仰が試されます。

9月は、夏祭りに来た方が、2名来て下さり、9名の楽しい「お茶っこ会」となりました。

この働きに主の良き知恵が与えられ、地域に根差した集会となるようにお祈りください。(高橋勝義)

☆石巻宣教へのご支援と、お祈りを心から感謝します。